

子どもの精神分析的心理療法セミナー2021

保育現場に活かす乳幼児観察： コンサルテーションと多職種協働

子どもの精神分析的心理療法では、子どもという個人の体験を理解するとともに、両親やその子どもと関わる大人と理解を協働的に考えることが求められます。

その訓練の1つとして、ご家庭で赤ちゃんや家族の交流を訪問観察する、乳幼児観察が挙げられます。

そこでは、専門用語ではなく、日常用語で観察を記述するとともに、グループでの対話を通して子どもの理解を深めます。

観察と対話に基づく理解は、私たちの実践を支えるものです。

心理療法だけでなく、多くの現場で私たちは子どもと関わり、観察し、教師・保育士など専門家との対話を通して理解を深めます。

今回のセミナーではこうした観察と対話の実践を、保育現場の臨床を元に考えます。

奮ってご参加ください。

開催日時

2021年
8月22日(日)
13:00~18:00

開催形態

ウェブ会議アプリzoomでの
オンライン開催

参加対象者

臨床心理士、公認心理師、医師、心理療法に携わっている大学院生・研修生

*本セミナーは、日本臨床心理士資格認定協会に研修ポイント(臨床心理士)を申請予定です。

定員

200名 先着順

期限

申込期日…7月末日

振込期日…8月7日

参加費

①サポチル正会員…4,000円

(専門会員・ボランティア会員)

②非会員の方………5,000円

講師

上田 順一先生

(大倉山子ども心理相談室)

事例提供者

森 稚葉先生

(社会福祉法人かほる学園)

司会

平井 正三先生

(御池心理療法センター/
認定NPO法人 子どもの心理療法支援会)

申し込み方法

下記URLから、申込フォームにて必要事項をご記入ください。

クリック・タップしていただくとアクセスできます

<https://forms.gle/3Bw7i6FaLJtsxSD76>

なお、守秘義務への配慮に関する誓約書も必ずご回答ください。同意いただけない場合にはご参加いただけません。

お問い合わせ・ご不明点は、online.sacp@gmail.comまでご連絡ください。

申し込み

